



いろいろ水と里

はじめに

この広報誌では、県内の「多面的機能支払交付金」の活動に役立つ情報や、推進会議が主催する研修の開催案内、書類作成における留意点、活動に関する県内外の事例について紹介していく予定です。取り扱ってほしいテーマについてのご要望や、特色ある活動、先進的な取り組みをしている組織の情報がありましたら、ぜひお気軽にお寄せください。

活動組織の構成員の方々はもちろん、地域住民のみなさまにも活動に関心を持っていただくきっかけになれば幸いです。

草刈り中のケガに注意！

参考：共同活動の安全のしおり／農林水産省

農地維持の活動が活発になる時期です。作業の注意点を再度確認し、安全に活動できるようにしましょう。

1 保護具の着用

ヘルメットや防護メガネ、手袋、長靴または安全靴などを着用しましょう。

2 障害物の除去

空き缶、石、木片などは事前に取り除き、動かさないものには目印を付けましょう。周辺の蜂の巣も確認しておきましょう。

3 草刈機の点検・整備

消耗した刈刃は交換しましょう。刈刃の固定、飛散物保護カバーの装着を確認しましょう。

4 草刈機の安全な使い方の習得

草刈機による作業は、安全な使い方を習得した人が行いましょう。エンジン始動時には、給油場所から3m以上離れましょう。作業を中断する際や移動する際は、エンジンを切って刃の回転が止まったことを確認しましょう。



5 作業間隔の確保

複数名での作業時には、15m以上の間隔を置きましょう。

6 こまめな休憩

草刈機の作業は、振動と騒音で思った以上に疲労がたまるので、こまめに休憩を取りましょう。熱中症対策の水分補給や、必要に応じて検温も行いましょう。

熱中症対策

参考：農作業中の熱中症対策の更なる徹底について（令和3年6月22日付け通知文）／農林水産省

- ☀ 作業は気温の高い時間帯を外す
- ☀ のどが渇いていなくても、水分・塩分補給・休憩を20分おきに行う
- ☀ 熱中症予防グッズの活用（屋外では帽子、吸汗速乾性素材の衣服、屋内では送風機やスポットクーラーなど）
- ☀ 単独作業を避ける（作業は2人以上で行うか、時間を決めて声かけ）
- ☀ 屋外で人と十分な距離（2m以上）が確保できる場合は、マスクをはずす



それでも体調が悪くなったら

1. すぐに作業を中断
2. 応急措置（涼しい場所に避難、服を緩める、水などで体を冷やす、水分補給）
3. （応急処置で症状が改善しない場合は）

まよわず病院へ

7 作業中への合図

草刈機を使用中の作業中に声をかける際は、鏡や笛を使い遠くから合図をしましょう。